

交通安全

県内の交通事故(令和6年11月30日現在) 暫定

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	2,669	50	3,289
昨年	2,971	33	3,740
増減	-302	+17	-451

交通安全協会だより 第593号

令和7年1月 (一財)熊本県交通安全協会
熊本県交通安全活動推進センター
発行所 電話(096)-233-2110
ホームページ kumamoto-ankyo.jp



回
覧



年頭のごあいさつ

一般財団法人 熊本県交通安全協会
会長 與 縄 義昭



明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中は、当協会並びに各地区交通安全協会の活動に対しまして、ご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が、翌2日には日航機と海保機の衝突炎上事故が発生し、全国に衝撃が走る不安な年頭を迎えました。

改めまして、犠牲になられた方々にお見舞い申し上げたいと思いますし、今年一年の平穏を心から願うものです。

一方、昨年の県下の交通事故情勢は、発生件数、負傷者数とも減少したものの、お亡くなりになった方の数は、前年を大きく上回るという非常に残念な結果となりました。

また、11月1日から、改正道路交通法の一部が施行され、自転車の危険な運転(運転中の携帯電話使用等及び酒気帯び運転)に新しく罰則が整備されましたし、2026年5月までには、自転車の交通違反(16歳以上の運転者)に対する交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)の適用が導入される予定となっています。

このような中、当協会では、自転車の交通安全対策として、昨年6月、小学生の児童のみなさんを対象に、第55回となる自転車競技を通じて自転車の安全走行に関する知識と技能を身に付けさせる「交通安全子供自転車熊本県大会」を開催し、11月には、各地域や職域において自転車の安全教育に当たる指導者の育成を図る「自転車安全教育指導員養成講習会」を開きました。

また、その他の対策として、10代から60代と、幅広い年齢層の方々にご参加いただいた「原付バイク安全運転スキルアップ講習会」を昨年から新たにスタートさせましたし、これまで同様、各季の各種交通安全運動への参加、交通安全資器材の貸出などの広報啓発活動及び交通安全に係る講習や指導者育成の研修会の開催等に取り組ましました。

各地区交通安全協会におかれましても、ボランティアの皆様による朝夕の通学・通勤時間帯の見守り活動や、それぞれの特色を生かした交通安全キャンペーン等を粘り強く継続していただき、交通事故のない安心・安全で快適な交通社会の実現に寄与していただきました。

交通事故の根絶は県民全ての願いであり、当協会としましては、本年も、その実現に向けて、県、県警及び各地区交通安全協会を始め、交通安全活動を行う各種の機関や団体の皆様と一層の連携を図りますとともに、県民の皆様のご理解とご協力をいただき、各種交通安全諸対策に取り組んで参る所存ですので、お力添えのほど宜しくお願い申し上げます。結びに、本年が県民の皆様にとりまして、良き一年になりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

熊本中央地区交通安全協会会長

片桐 英彰

熊本南地区交通安全協会会長

角谷 安宣

熊本東地区交通安全協会会長

早川 典宏

熊本北志合地区交通安全協会会長

田尻 一男

玉名地区交通安全協会会長

作本 幸男

荒尾地区交通安全協会会長

山口 賢一

山鹿地区交通安全協会会長

牛島 健二

菊池地区交通安全協会会長

出口 一生

大津地区交通安全協会会長

外牧 祐史

小国地区交通安全協会会長

渡邊 誠次

阿蘇地区交通安全協会会長

岩下 哲三

阿蘇南部地区交通安全協会会長

大塚 弘倫

御船地区交通安全協会会長

池田 健吾

山都地区交通安全協会会長

佐藤 今朝春

宇城地区交通安全協会会長

須々美 哲

八代地区交通安全協会会長

三浦 賢治

芦北地区交通安全協会会長

松下 義一

水俣地区交通安全協会会長

君島 徳昭

人吉地区交通安全協会会長

内谷 孝一

多良木地区交通安全協会会長

瀬崎 哲弘

天草地区交通安全協会会長

田中 靖士

上天草地区交通安全協会会長

中 直通

牛深地区交通安全協会会長

中村 富人





年頭のごあいさつ

熊本県警察本部長 宮内 彰人



謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

県民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から警察行政の各般にわたり、格別の御理解と多大なる御支援を頂くとともに、地域、職場、家庭など、それぞれの立場において交通安全活動を推進していただいておりますことに対しまして、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震や豪雨災害などの自然災害や「闇バイト強盗」の発生など、国民の安全・安心に多大な影響を及ぼす事案への対応が急務となった一年でありました。

そのような中、昨年の県内の人身交通事故の発生件数については、皆様の御協力、御尽力により、一昨年からさらに減少し、一定の成果が見られましたが、その一方で県内の交通事故死者については、統計史上最少となった令和5年に比べて増加し、交通死亡事故抑止対策は、いまだ道半ばであると改めて痛感したところであります。

また、昨年5月に公布された「自転車に対する交通反則通告制度の適用」等を含む道路交通法の一部を改正する法律のうち、いわゆる「自転車のながら運転」に対する罰則の強化、自転車の酒気帯び運転に対する罰則の創設などは昨年11月から施行され、自転車に関するルールが見直されました。

このような情勢を踏まえ、県警察では、令和3年に熊本県議会で可決された「熊本県の交通安全水準のさらなる向上に関する宣言決議」において、県民一丸となって取り組むべき事項とされている「歩行者の安全確保」や「自転車安全利用の徹底」等に継続的に取り組んでおります。

特に歩行者の安全確保に関しては、日本自動車連盟（JAF）による信号機のない横断歩道における一時停止率調査が、昨年、本県は74.8パーセントと一昨年から8.7パーセント上昇して全国4位となるなど、明るい兆しも見られたところです。

この良い傾向を更に前進させ、一時停止率100パーセントを目指し、関係機関等と連携して、歩行者優先意識の醸成に努めてまいります。

県警察としましては、本年も引き続き、県民の皆様が「安全で安心して暮らせる熊本の実現」に向け、全力を挙げて様々な交通事故抑止対策に取り組んでまいりますので、昨年同様、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

終わりに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



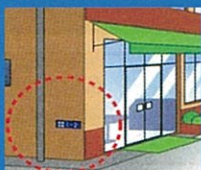
110番

1月10日は110番の日

事件・事故の緊急通報ダイヤル

110番通報は、事件・事故などが起きた場合に、県民と警察をつなぐ緊急の電話窓口です。110番の正しい利用にご協力をお願いします！

電話での110番 …… 「いつ」「どこで」「何があったか」などをお尋ねします。住所や近くに見える店舗名等を教えてください。



住所表示



電柱の管理番号



店舗やビル名



携帯のGPS機能

【このほか】 バス停、踏切、公園名、交差点名、道路名 等

秋の全国交通安全運動期間中の交通事故発生件数

本運動期間中の交通事故発生状況は、死者数と負傷者数が前年と比べ増加する結果となりました。

期間中の運動にご尽力頂きました方々にお礼申し上げます。

期 間

令和6年9月21日(土)～30日(月)まで

発生件数

59件 (前年比 ±0件)

死 者

1人 (前年比 +1人)

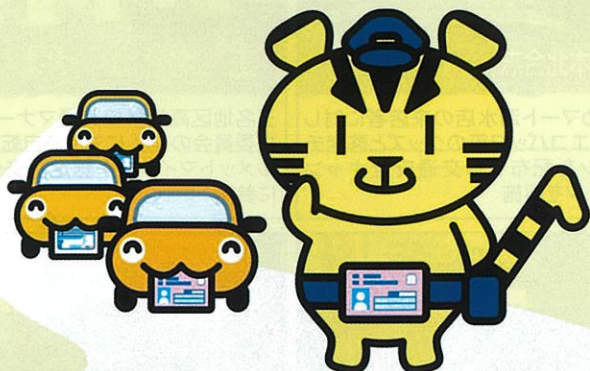
負 傷 者

76人 (前年比 +4人)



令和7年
3/24
運用開始!

マイナンバーカードを 運転免許証として、 利用できるようになります。



免許証は選べる3タイプ



免許証
のみ



マイナ免許証
(免許情報とマイナンバーカード)
のみ



両方

※ 運転の際は、免許証又はマイナ免許証のいずれかを携帯

マイナンバーカード
と運転免許証の一体
化の制度の詳細につ
いては、下記のQR
コードにアクセスし
てご覧ください。



アクセスQRコード

～ お知らせ ～

令和6年12月15日(日)から、
熊本県運転免許センター及び
各警察署における運転免許に
関する手続きに **自動受付機**が
導入され、申請用紙が自動で
出力されるようになりました。
操作が分からない場合は、遠慮
なく最寄りの係員にお尋ねくだ
さい。



2024年 原付バイク安全運転スキルアップ講習会

令和6年10月20日、熊本県運転免許センターにおいて、「2024年原付バイク安全運転スキルアップ講習会」を実施しました。日頃、原付バイクで通学している高校生や原付免許は取得したけれど運転に不安な60歳代の方など28人を対象に、原付運転者の交通安全意識と安全運転技能の向上を図り、交通事故を防止するため、今回初めて当協会が主催したものです。受講者は、二輪車指導員の指導により、法走行、技能走行等を行い各受講者に終了証を交付しました。



令和6年度

二輪車安全運転資格審査



令和6年11月10日、熊本県運転免許センターにおいて、「二輪車安全運転指導員資格審査」を開催し、6名が受講しました。**二輪車安全運転指導員**とは二輪運転者のリーダーや二輪車製造販売等の専門家として、自動二輪車または原動機付自転車の交通事故防止と健全な利用について、自らの知識、経験、技能を広く二輪車の運転者に伝え、指導する活動を行う者として、二輪車安全運転推進委員会(当協会)が認定した方です。

令和6年度

自転車安全教育指導員養成講習会

令和6年11月7日、熊本県運転免許センターにおいて、「自転車安全教育指導員養成講習会」を開催しました。この講習会は、当協会と県自転車安全教育推進委員会が、地域や職域における自転車の安全教育指導員の育成を目的に主催するもので、市町村役場の安全教育担当者や県下各地区の交通指導員25名が受講しました。講習会では、最近の交通事故情勢や道路交通法改正点の講義、自転車の構造及び機能・点検整備の実務、熊本市における自転車の安全対策の紹介のほか、済生会熊本病院の講師を招き、AEDを使用した救急法も体験しました。



各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

熊本中央警察署において実施された秋の全国交通安全運動出発式に参加



熊本南

御幸中央公園において、幸田地区老人会の交通安全意識の向上を目的に、グラウンドゴルフ大会を開催



熊本北合志

ゆめmart清水店の来店者に対して、エコバック等のグッズと啓発チラシを配布する交通安全キャンペーンを実施



玉名

玉名地区高等学校交通マナーアップ委員会の10人に対する自転車ヘルメットマイスター認定証交付式に参加



荒尾

長洲町総合スポーツセンターにおいて、交通標識を使った独自のグラウンドゴルフ大会を開催し、終了後、交通安全講話を実施



山鹿

9月30日の交通事故死ゼロを目指す日に、国道3号線を通行するドライバーに対し、早めの点灯等と呼びかける街頭キャンペーンを実施



菊池

秋の全国交通安全運動に伴い、交通事故防止呼びかけキャンペーンを実施し、菊之池保育園児が作成した手作りストラップを配布



小国

JA阿蘇小国郷中央支所において、シニアカーの試乗・相談会を実施



阿蘇

「ひのくにピカピカ運動」期間中、国道57号線において、のぼり旗やハンドプレートを使って交通安全の呼びかけを実施



阿蘇南部

高森警察署において、秋の全国交通安全運動に伴い、永年無事故等の表彰伝達式を開催



御船

熊本バス自動車学校において、高齢者を対象に、管内4町対抗自動車安全運転競技大会を実施



山都

さくらんぼ愛園において、園児34名に対して、歩行シミュレータを使用し、横断歩道の渡り方体験を実施



宇城

来年4月から県立高校の自転車乗車時のヘルメット着用がルール化されることに伴い、宇土高校に対して、ヘルメットの購入助成金を贈呈



八代

文政小学校において、自転車デビューする3年生に対して、ヘルメットの被り方、安全確認、ブレーキのかけ方の交通安全教室を実施



芦北

県道芦北球磨線において、大野支部の交通安全啓発運動として、大野保育園児等とのタッチ運動を実施



水俣

秋の全国交通安全運動出発式で、交通安全功労者等の表彰式を開催



人吉

秋の全国交通安全運動に伴い、「交通安全推進大会」を開催し、永年無事故等の表彰式後、交通被害者家族の記念講話を実施



多良木

多良木町のえびす祭りのパレードに参加し、交通安全の呼びかけを実施



上天草

国道266号線において、「早めのライト点灯」の反射フラッグを持って、通行するドライバーに交通安全の呼びかけを実施

